

『中国の伝統ゲーム～「骰」と「牌」の背景にある原理』

札幌大学孔子学院

札幌大学孔子学院では、昨年11月の設立以来、中国事情に詳しい各界の方々をお迎えして講演会を定期的を開催しています。

第7回目となる今回は、3月29日（土）14時から、講師に北海学園大学の大谷道順教授をお迎えし、『中国の伝統ゲーム～「骰」と「牌」の背景にある原理』をテーマに開催します。

「骰」（サイコロ）と「牌」（カード）は、どちらかといえば低俗で野卑なひまつぶしとして、中国でも古くから「モラリスト」たちのひんしゆくをかってきましたが、その遊戯法をつきとめると古代中国人がこの世界を頼りにしてきた原理が見えてくるという講演内容です。ゲームの簡単なルールから、「陰陽説」や「五行説」にも通ずるその原理を大谷教授にわかりやすく解説していただきます。

日 時：平成20年3月29日（土） 14：00～16：00（受付13：30～）
場 所：キャリアバンク「セミナールーム」
（札幌市中央区北5条西5丁目 Sapporo55ビル 5階）
講 師：大谷 道順 氏（北海学園大学人文学部 教授）
演 題：『中国の伝統ゲーム～「骰」と「牌」の背景にある原理』
受 講 料：無料
問 合 せ 先：札幌大学孔子学院事務局
〒062-0020 札幌市豊平区西岡3条7丁目3-1 札幌大学内
TEL：011-852-9754（直通）
E-mail：su-koshi@ofc.sapporo-u.ac.jp
ホームページ：http://www.sapporo-koshi.jp

◇大谷道順氏プロフィール◇

北海道大学大学院文学研究科博士課程中国文学専攻 中退

【関係論文】

- ・「ポタラ宮壁画に描かれたチベット伝統ゲーム」
（『北海学園大学人文論集』第23・24合併号、2003年3月）
- ・「近代における中国博戯の伝来と日本の変容ーチンチロリンと麻雀を例として」
（『日中文化交流史叢書〔5〕 民俗』大修館書店、1998年）

